

# 平成 14 年度熊谷工業団地及びその周辺地域における ダイオキシン類調査結果



平成 14 年度に県が実施した熊谷工業団地及びその周辺地域におけるダイオキシン類調査結果が公表されました。

この背景として、国が行った平成 10 年度の調査の結果、熊谷工業団地及びその周辺地域において大気環境中のダイオキシン類濃度が、全国と比べて高いレベルで検出されました。そのため県は、熊谷市、深谷市及び川本町と連携して実態の解明と削減対策を進めていました。

熊谷工業団地及びその周辺地域の 3 地点で年 4 回実施した大気環境中のダイオキシン類調査結果は、年間平均で 0.14 ~ 0.27pg-TEQ/m<sup>3</sup> (環境基準は年間平均 0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>) となり、さらに「熊谷工業団地ダイオキシン類削減対策取組方針」に基づく削減目標値 0.3pg-TEQ/m<sup>3</sup> についても下回っていません。

このため、平成 10 年度からのダイオキシン類濃度の水位を見ると、削減対策の効果が着実に現れているとのことです。今後の対応としては、自治会、工業会、行政機関が自主的取組と共同取組を行い、ごみ排出量の削減、リサイクルの促進、パトロールの実施、ダイオキシン類排出施設への立ち入り検査等を行っていくとの事です。

資料:2003 年 6 月 19 日付 埼玉県 県政ニュース

クロマト研究課 山田 悠貴

事業内容

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析  | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明   | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定     |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理       |
| 4 水道法第 20 条に基づく水質検査  | 8 委託試験・研究・開発          |

